

コープさっぽろ給付型奨学金 累計給付金額が8億円を突破

生活協同組合コープさっぽろ(以下、コープさっぽろ)は社会還元活動の一環として、返済不要の「給付型奨学金制度」を独自に設けています。2022年度は、高校生向け「コープ育英奨学金」、大学生向け「コープさっぽろ大学生育英奨学金」、コープさっぽろ職員向け「職員奨学金返済支援制度」の3制度累計の給付対象者が2,959人に達し、給付総額は初めて8億円を突破いたしました。

現在、学生の生活困窮や奨学金の返済負担が問題視されております。労働者福祉中央協議会の「奨学金や教育費負担に関するアンケート調査(2019)」によると、日本学生支援機構の奨学金利用者において、平均の借入総額は324万3,000円。毎月の返済額は平均1万6,880円、返済期間は平均14.7年です。また、借入総額500万円以上という利用者も、12.4%と1割以上を占めています。また、コロナ禍によってアルバイト時間が削減されたり、近年の商品価格の高騰など学生への負担はさらに大きくなっております。

そのような問題を解決したいと考え、「コープさっぽろ大学生育英奨学金」「職員奨学金返済支援制度」を開始いたしました。「コープさっぽろ大学生育英奨学金」は、2017年より開始した4年制大学・一部短期大学・専門学校の学生を対象に年間25万円、4年間で100万円を給付するというものです。1年間で570時間、コープさっぽろの店舗でアルバイトとして働いていただくことが条件ですが、給付金とは別に勤務時間に応じてアルバイト代はお支払いしております。「職員奨学金返済支援制度」は、2019年より開始した大学・大学院を卒業し、新卒採用でコープさっぽろに入協した職員を対象に、入協3年目までの奨学金返済月額の半分をコープさっぽろが負担するというものです。この制度を利用することで、学生には学業に専念し、職員には安心して業務を行っていただき、本人や親御さんの負担も軽減したいと考えております。

コープさっぽろでは、今後も「北海道で生きることを誇りと喜びにする」を理念に、人と人、人と食、人と未来をつなぐ事業を行ってまいります。

■コープさっぽろ給付型奨学金の種類

①コープ育英奨学金

対象:道内在住の高校・高専に入学する一年生。ひとり親・両親がいない家庭や、障がいを持つ方。

給付:月額1万円を3年間(最大36万円)給付

②コープさっぽろ大学生育英奨学金

対象:大学(短大、大学院を含む)に就学か進学予定、または高等専門学校の4・5年生で就学している方。

条件:コープさっぽろの店舗・工場などで、アルバイトとして就労。(年間570時間)

給付:年額25万円を支給(最大で4年間、100万円)

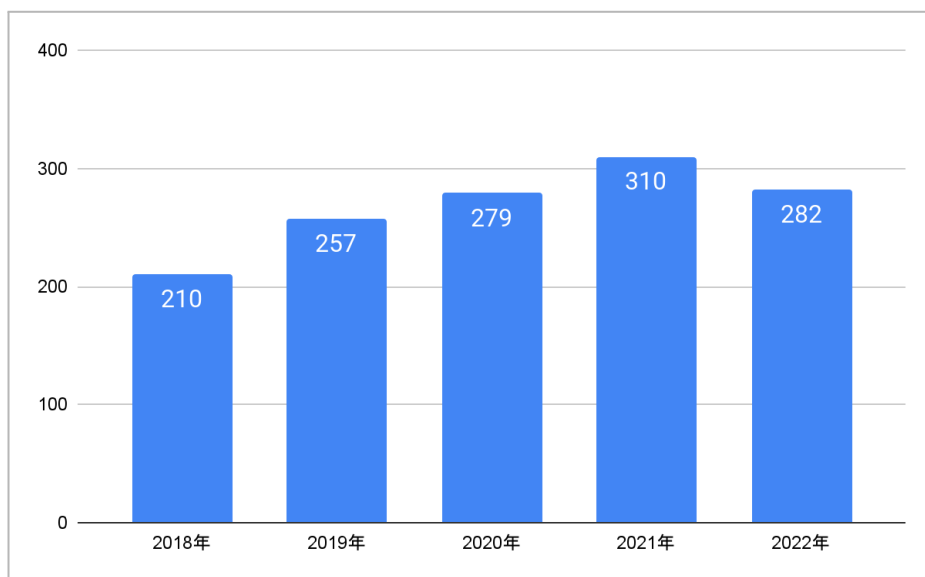
③職員奨学金返済支援制度

対象:大学・大学院を卒業し、新卒採用でコープさっぽろに入協した方。

給付:入協3年目までの奨学金返済月額の半分をコープさっぽろが負担

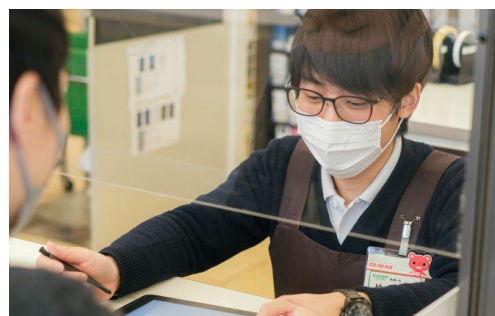
■コープさっぽろ大学生育英奨学金給付者推移

累計給付人数:1,338名 累計給付額:3億4500万円



■制度利用者の声※制度利用者へのインタビューも可能です

山本耕己(やまもと こうき)生活協同組合コープさっぽろ サポート部
北海道札幌市出身。2021年4月にコープさっぽろへ入協。
大学入学時から卒業までの4年間、「コープさっぽろ大学生育英奨学金」
を利用し、その後新卒でコープさっぽろに職員として入協。
現在「奨学金返済支援制度」も利用中。



奨学金制度を知ったきっかけは？

一新聞に載っていた広告を、母が見つけてくれたのがきっかけです。

大学に入ったらアルバイトをすること、大学が国公立ではないので
奨学金を利用することは元々考えていました。

コープさっぽろの奨学金は4年間で100万円もの給付があり、しかも返却
不要というのがすごいと感じ、応募することに。別の貸与型の奨学金も
利用しましたが、この制度のおかげでそこまで金額を増やさなくても大学に
通うことができました。



コープさっぽろに入協しようと思った理由は？

一ここを選んだ一番の理由は、アルバイトで身に付いた4年間の知識や経験があるので、その経験を生かせる
と感じたからです。逆に職員に対しての奨学金支援制度があることは、入協時に研修を受けるまで知りません
でした。私が就職活動をしていたのはコロナ禍が始まったばかりで、魅力を感じていた企業はどれも業績が落ち
たり、採用を見送ったりしていた時期。その中でなお、コープさっぽろの業績は上がっていたので、安心感が
あったのもポイントの一つです。

■各種奨学金制度について([COOP CYCLE](#))

■コープさっぽろ大学生育英奨学金・職員奨学金返済支援制度利用者の声([COOP CYCLE](#))

【報道関係のお問合せ先】

生活協同組合コープさっぽろ 常務理事 小松 均 広報部 広報メディアグループ 森 恵莉・森 ゆかり
〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10-1 TEL 050-1741-5516(平日9時～18時)